

ホスホグリセロール グラニルグラニルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2777

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この細胞質酵素は、古細菌におけるコア膜ジエーテル脂質の生合成における最初の \square 路特異的ステップを触媒します。最大活性には Mg^{2+} が必要です。これは、プレニル転移反 \square において、受容基質の求核剤としてヒドロキシ基が関与するsn-グリセロール1-リン酸の一次ヒドロキシ基をグラニルグラニル二リン酸 (GGPP) によってアルキル化する反 \square を触媒します。古細菌における極性脂質の生合成に関与する他の酵素は、EC 1.1.1.261 (sn-グリセロール-1-リン酸脱水素酵素)、EC 2.5.1.42 (グラニルグラニルグリセロール-リン酸グラニル転移酵素)、およびEC 2.7.7.67 (CDP-アルカエオール合成酵素)であり、これらはCDP-不飽和アルカエオールの形成につながります。 \square 路の最終ステップでは、L-セリンの添加が行われ、CMPが同時に除去され、不飽和アルカエチジルセリンが生成されます。

別名 グリセロールリン酸グラニルグラニルトランスフェラーゼ; グラニルグラニルトランスフェラーゼ (あいまい); プレニルトランスフェラーゼ (あいまい); (S)-3-O-グラニルグラニルグリセリルリン酸シターゼ; (S)-グラニルグラニルグリセリルリン酸シターゼ; GGGPシターゼ; (S)-GGGPシターゼ; GGGPS; グラニルグラニル二リン酸:sn-グリセリルリン酸グラニルグラニルトランスフェラーゼ; グラニルグラニル二リン酸:sn-グリセロール-1-リン酸グラニルグラニルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.5.1.41

CAS登録番号 124650-69-7

反 \square グラニルグラニル二リン酸 + sn-グリセロール 1-リン酸 = 二リン酸 + 3-(O-グラニルグラニル)-sn-グリセロール 1-リン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5 \square 9週間です。ご要望に \square じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。